

JCDかわら版

一般社団法人 日本コンクリート診断士会

国交省民間技術者資格の新たな部門に登録

国土交通省は、業務内容に応じた必要な知識・技術を明確化し、それを満たす技術者資格の登録について定めた「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程」を制定しており、第1回目として平成27年1月26日に維持管理分野(点検・診断等)の50資格が登録されたが、コンクリート診断士は橋梁(コンクリート)の点検のみしか登録されず、大変残念な結果となった。

第2回目として平成28年2月24日に計画・調査・設計業務も加えた111資格を追加登録があり、コンクリート診断士は橋梁(コンクリート)の診断、橋梁(鋼橋)の点検・診断とトンネルの点検・診断が登録され、当会の最重要事項が達成され、大変喜ばしい結果となりました。これもひとえにJCIの入念な準備により国交省への申請をしていただいたこと、昨年のJCI全国大会での国交省の本件に関するご講演に対し、当会より強く登録拡大に向けた意見、質問、各地区診断士会の日ごろの発注者へのPRが功を奏した結果となったと思われます。なお、国土交通省では、第1回登録の50資格について、平成27年度発注業務より総合評価落札方式で加点評価するなど資格保有者の活用を図っており、第2回目に登録された資格については、平成28年4月1日以降に公示する業務までに順次対応するとしております。

橋梁(鋼橋)で点検・診断が登録されたということは、鋼橋のスラブ・高欄等のコンクリート構造部分の点検・診断業務が登録されたという意味で、鋼材部分の点検・診断業務に対して登録されたわけではありませんので間違いないようお願いいたします。

トンネルの点検・診断が登録されましたが、トンネル構造物の特徴として、周辺地山状況、施工法、施工時の状況によりそのトンネルの健全性・応力状況が大きく変わるので、特殊な変状が見られる場合に診断する場合には、トンネルの専門家の意見も参考にして、慎重に診断することが必要です。また当会としても今後社会的ニーズに応えられるよう、トンネルの点検・診断だけでなく、PC構造物の点検・診断、構造的な知識等を深めるべく講習会を積極的に開催し、会員の研鑽に役立つよう計画中です。

活動近況

第3回部会長会議を3月15日(火)にJCIの会議室を借りて開催した。その後、JCIとの意見交換会を行った。富山県コンクリート診断士会と宮城県コンクリート診断士会が4月1日に入会した。

詳しくはHPをご覧ください

<http://www.jcd-net.or.jp/>

地区診断士会の紹介

来年8月に設立10周年を迎えます 【NPO法人 大分県コンクリート診断士会】



みなさん、はじめまして。

NPO法人大分県コンクリート診断士会は平成18年8月16日に設立されました。現在(平成27年7月1日)、会員数72名で活動を行っております。

主な活動としては、

(1) 講座、セミナーの開催 【人材育成】

コンクリート診断士をはじめ、コンクリート技士、コンクリート主任技士の資格取得支援講座

(2) 調査・診断・評価 【地域環境の保全】

(調査、診断、評価)に関する支援として、コンクリート構造物の診断業務を主軸としております。

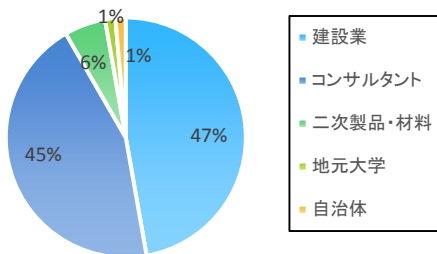
さて、大分県はおんせん県というだけあって、温泉源泉総数、温泉湧出量が日本一であります。また、最近では中津からあげが有名ですが、鶏肉消費量も日本一であります。もうひとつ、トンネル本数が562本(平成25年4月1日)と日本一の本数を誇ります。

大分県は自然が豊かで地形が複雑な分、トンネルの数が多くなります。国土交通白書によると、建設後50年が経過するトンネルについて、平成25年は20%ですが、10年後の平成35年には34%、20年後の平成45年には50%となります。

トンネルに限らず、このような社会資本の老朽化に対する維持管理、長寿命化への取り組みが求められています。

来年は申年、当診断士会の設立10周年と節目の年でもあります。

英王女と同じ名前になったことで一躍有名となった高崎山の赤ちゃんザルのように、当診断士会も注目を浴びるような存在となれるよう、地域へ貢献してまいります。



会員の業種別構成(会員数72名)

『シャーロット』と命名されたことでイギリス王室を巻き込んだ騒動に発展。しかし、特にお咎め(?)もなく、来年5月には1歳の誕生日を迎えます。



NPO法人 大分県コンクリート診断士会 活動近況

2015年度の活動内容

- 5月 : 第10回通常総会
第1回業務体験発表会
- 5月～7月 : コンクリート診断士受験対策講座
- 8月 : 第7回現場見学会
- 10月 : 第19回技術講演会
- 11月 : 交流会(忘年会)



第19回技術講演会 (平成27年10月2日)

【NPO法人 大分県コンクリート診断士会事務局】

〒870-0943 大分県大分市片島444-1 (株)明研 内

TEL. 097-569-0700

FAX. 097-569-7705

HP: <http://www.oita-condoc.com/>

地区診断士会の紹介

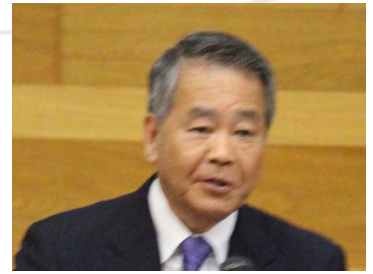
高知県コンクリート診断士会です。

当診断士会はJCIの診断士制度の趣旨に基づき、インフラ構造物の診断技術の進歩、社会的地位の向上、診断士の品格向上等を掲げ、平成20年に発足しました。

設立時の会員は19名でしたが関係各位のご協力を頂き現在は34名にまで増えました。平成21年度からコンクリート技術講習会を毎年開催しております。本年度はJCDをはじめ各学会の協賛を得て「コンクリートサミット高知」の開催を全国に向けて発信し、400余名の参加がありました。また、平成25年度より受験対策講座を開催しており順調に受講者の合格者を出すこともできております。

その他各種研修会への講師派遣、現場見学会等を行ってきました。また、JCI四国支部が取り組んでいる「四国のコンクリート構造物インフラドックの実現に向けた調査研究委員会」にも参加しています。

今後は、会員の技術力の向上、地域のインフラ整備への協働作業等に微力ながら寄与できればと考えております。



高知県コンクリート診断士会
原田会長

近況報告

5月	通常総会・研修会 浦戸大橋補修補強見学会
6月	第3回コンクリート診断士受験対策講座 講師派遣(高知県土木施工管理技士会・高知県建設技術公社)
8月	第1回インフラドック委員会
9月	第6回コンクリート技術研修会 Concrete Summit in 高知
11月	第2回インフラドック委員会
H28.2月	第3回インフラドック委員会



コンクリートサミット高知



浦戸大橋見学会



浦戸大橋見学会



第3回インフラドック

観光案内

【ひろめ市場】

高知といえば、カツオのタタキ、お酒が有名ですね。お昼からお酒とおいしい料理がリーズナブルに頂ける市場です。(お酒OKのフードコートのような施設です)

ひろめ市場は高知城の追手門から徒歩数分の場所にあり、館内ではお酒を通じて観光客や地元民との交流で賑わっています。カツオ以外にもおいしいものがたくさんあります。高知へお越しの際はぜひ立ち寄って発見してください。



高知市帯屋町二丁目3-1
営業時間8:00~23:00
Tel 088-822-5287

JCD部会活動紹介

今回は広報部会の活動について紹介します。

広報部会は以下の4つを主に活動しています。

- 1.「メールかわら版」は平成26年度から今回で6回目の情報発信となり、個人会員の方々に直接送信して関連情報の共有化を図る事でJCDと各地区診断士会及び会員との連携の窓口として役立てていきたい。
- 2.「ホームページ」では地区診断士会活動紹介、技術情報、催し物情報等を掲載し特に地区診断士会からの情報を掲載し、地区診断士会の連携に役立ててまいります。
- 3.「官公庁へのPR」は本年度の国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程」で登録範囲が広がった事で当会の紹介と診断士制度の活用をPRしてまいります。
- 4.「関連催し物の後援」については本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し、認知度の向上と関連団体との連携強化を図ってまいります。

広報活動でのご意見等が有りましたらお寄せください。

日本コンクリート診断士会 広報部会長
静岡コンクリート診断士会 会長
名倉 昭三

診断士関連記事紹介

コンクリート工学・日経コンストラクション・土木学会誌等に掲載された記事の紹介です

※H28.1よりH28.3までをピックアップしています



【コンクリート工学】

【日経コンストラクション】

巻, 号	タイトル
Vol.54, No.1	特集 インフラ構造物のリニューアル(更新)・修繕の計画と技術
Vol.54, No.2	都市鉄道のカルバートンネルを対象とした断面修復工法の開発と展開
	物理化学的解釈に基づく電気化学的計測手法の体橋梁の部材面における付着塩分量の違いを考慮したコンクリートへの浸透塩分量の評価 あと施工アンカーにおけるひび割れの影響試験につ
Vol.54, No.3	耐久性向上のためのイノベーション
	既設コンクリート構造物の維持管理と補修・補強技術
	接着系あと施工アンカーの耐久性に関する評価方法
	大学研究棟における加速度センサーを用いた即時耐震性能評価法の実証実験 あと施工アンカーにおける長期持続引張荷重の影響試験について コンクリートの電気化学的特性の周波数依存性に関する研究事例 橋梁の健康寿命を延ばすには

巻, 号	タイトル
2015.12.28	自己治癒を期待するコンクリート充填補修
2016.1.11	橋の点検率は9%、インフラ長寿命化計画の進捗
2016.1.11	2016年の土木界(前編) インフラメンテナンス国民会議
2016.1.11	2016年の土木界(前編) 民間資格の登録制度
2016.1.25	モルタル23t剥落、下部撤去が引き金?
2016.1.25	漏水量を問わないひび割れ止水工法
2016.1.25	架け替えや床版改修が全国で本格化
2016.1.25	遠方や暗所で威力発揮
2016.2.8	ずさんな橋梁補修、完成検査で死角に
2016.2.8	50倍速の“レーザー打音検査”
2016.2.8	活躍の場を広げる“メンテナンスエキスパート”
2016.2.8	土木関連資格ガイド(コンクリート診断士、コンクリート構造診断士)
2016.2.8	河川下のトンネル注意すべき劣化原因は?
2016.3.14	入札で優遇する「登録資格」第2弾

【土木学会・土木学会論文集他】

出典	巻, 号	タイトル
土木技術資料	Vol.58-1	インフラストック効果拡大は長寿命化から
		持続的社会に貢献する下水道のエネルギー効率化への取組
		橋梁の維持管理のための調査・監視技術の開発
	徳島県末広大橋のケーブル腐食診断	
	Vol.58-3	コンクリート構造物の補修に使用する断面修復材の強度への試験条件の影響
土木学会論文集E2	Vol.72, No.1	繰返し荷重下におけるひび割れ注入補修後の鉄筋の挙動と疲労寿命の増大に関する研究
土木学会論文集E1	Vol.72, No.1	内部損傷を有するコンクリート床版の打音特性に関する基礎実験
土木学会論文集F4	Vol.72, No.1	橋梁点検データの基準化と修繕対策優先度の決定要因分析について

【その他】

セメントコンクリート	No.826	劣化損傷した既設橋の鋼管杭と上部工の接合部に対する新しい補強技術「タフリードPJ工法」の開発
	No.828	JR鶴見線に残る我が国初期のRC鉄道高架橋-その耐震診断と耐震補強の検討-
		コンクリート躯体に影響を与えない樹脂接着系あと施工アンカーの更新技術
	No.829	復興道路等におけるコンクリート構造物の耐久性向上の取り組み
総合科学技術会議	-	インフラ維持管理・更新・マネジメント技術(PD: 藤野陽三) http://www.mlit.go.jp/common/001033500.pdf

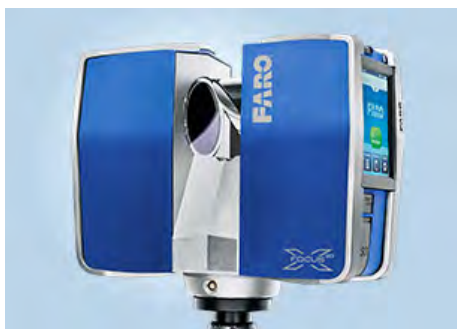
新技術等の紹介

3次元測量

3Dレーザースキャナーとは、対象物の空間位置情報を離れた位置から非接触、ノンプリズムで3次元の大量点群データが取得できる測定技術です。分解能は、最大10m先で1.5mmピッチのポイントデータを測定することができ、状況にあわせて分解能を荒くして測定時間を短縮することも可能です。数方向から測定することにより、点群が立体画像のようになりパソコン内で好きな方向から見る事が出来ます。計測した3次元データは、平面、立面、断面などの図面作成が可能です。今回は、3Dレーザースキャナーで斜面と防空壕を測定した事例を紹介いたします。

斜面下部に防空壕が存在し、今後、防空壕を埋戻しを行うにあたり、埋戻し土量の算定と斜面の安定計算の検討のデータ取得のために測定を行いました。

使用機材



FARO Focus3D X330

測定範囲：0.6m～最大330mまで

測定速度：最大 976,000 ポイント/秒

範囲誤差：最大±2mm

垂直視野：300°

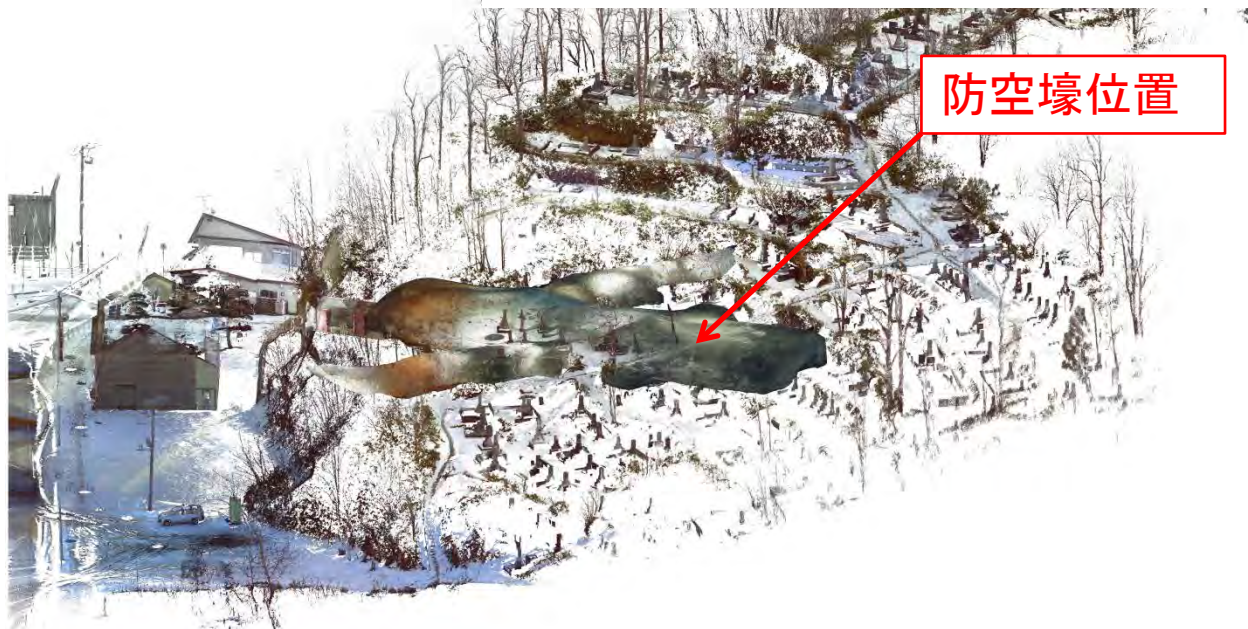
水平視野：360°

内蔵カラーカメラ：最大解像度70メガピクセル

レーザー：レーザークラス1

マルチセンサ：GPS、コンパス、ハイトセンサ、2軸補正センサ

スキャナーコントロール：タッチスクリーン・ディスプレイ、Wi-Fi



測定結果（点群データ）（防空壕内部と斜面上空部のデータを合成）

ATK 株式会社
アサノ大成基礎エンジニアリング

〒110-0014東京都台東区北上野2-8-7
TEL 03-5246-4160
FAX 03-5246-4194

●建築ソリューション事業部 担当:吉田三郎
●E-mail: s-yoshida@atk-eng.jp

JCD・地区診断士会からのニュース

長野県コンクリート診断士会は共催でコンクリート診断士 受験必勝講座を開催

長野県コンクリート診断士会（日堂会長）では、16年2月25日～26日に松本市の松筑建設会館でコンクリート診断士受験必勝講座を開催した。本講座は、CPDS認定講座で、38名の将来の会員が参加した。受験講座の講師は、JCD主催の受験講座の講師でもある峰松、星野、木村の3氏であった。



東海コンクリート診断士会・MEの会合同研修会 開催のご案内

東海コンクリート診断士会（竹内会長）は、MEの会と合同研修会を下記要領で開催予定である。詳細は、JCDのHPからダウンロードください。

開催日時 平成28年4月 8日（金）13:30～16:45（13:00～受付）

開催場所 ウィンクあいち 愛知県産業労働センター 会議室 1104号室
（愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38）

投稿記事募集

維持管理に関する、新技術等の情報がありましたら、会員の皆様に紹介して行きたいと考えておりますので、情報提供をお願いします。

新技術に限らなくても、会社PRでも構いませんので、どんどん記事の投稿をお願い致します。

詳しくは、JCD幹事会（メールかわら版担当）まで…